

ブロック活動報告書

活動申請書:No.2018-01

作成日:(西暦)2018年4月13日

ブロック:北関東ブロック

名称: 第1回 北関東ブロック 事前役員会議

1. 実施日時: 2018年4月7日(土曜日) 11時00分～12時30分

2. 会場: ジョナサン 千葉駅前店

3. 講師: _____

4. 参加人数: 計 3 人

県名	人数	県名	人数	県名	人数
千葉 県	3 人	県	人	県	人
県	人	県	人	県	人
県	人	県	人	県	人
県	人	県	人	県	人

5.活動内容の報告

(1)活動の目的

- 1.前年度理事・ブロック長会議の報告
- 2.役員交代に伴う事務引き継ぎ
- 3.2017年度の北関東ブロック活動の振り返り
- 4.2018年度の北関東ブロック活動の計画(案)検討

(2)具体的な内容

- 1.前年度理事・ブロック長会議の報告(佐藤前ブロック長より)
2017年度定時総会資料を用いて、前年度の活動状況について参加者で情報共有。他ブロックでの活動を参考にブロック主催の研修会開催や看護研究などにも取り組みたいが、活動地域が広域であることから実現は難しい状況がある。今後も他ブロックの活動について情報を適宜得ながら、可能な限り負担の少ない方法を継続して検討していくこととした。
- 2.役員交代に伴う事務引き継ぎ
ブロック活動実施ガイドラインなどの資料を用いて、ブロック長、ブロック長補佐の役割や具体的な調整事項(事務手続き含む)について確認、共有した。ブロック長は協議会と北関東ブロック間の調整役割を、ブロック長補佐は主にブロック会員への連絡伝達役割を担う。
- 3.2017年度の北関東ブロック活動の振り返り
2回のブロック会議、役員会を開催。ブロック会員が参加しやすいよう東京を開催場所としたが、移動に伴う負担があり参加者は限定された。会議では各ブロック会員の実践活動について共有し、ブロック会員間の交流を図ったことで、それぞれの活動に生かすことができた。ブロック会員が自主的に参加したいと思えるような工夫について考えることが今後の課題である。
千葉県看護協会主催の訪問看護基礎研修会の講師をブロック会員に依頼・調整した。研修参加者数は2016年度100名から2017年度106名に増加、就業者数は8名から11名に増えていた。今回講師や事業所管理者との直接交流の場を設けたことで、研修会参加者が訪問看護をより身近に感じてくれたのではないかと感じた。また講師が研修会の計画実施評価表を作成、次の研修会講師に情報提供したことで、講師役となったブロック会員自身も内省もよる成長がみられた。訪問看護師の確保・定着に寄与すること、認定看護師としての役割発揮に向け、次年度も千葉県看護協会の協力をいただいで継続実施していけるとよい。

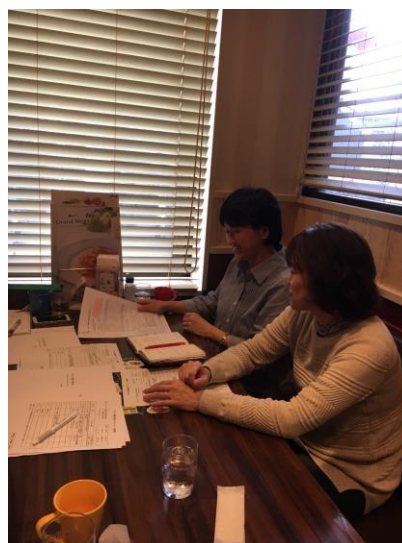
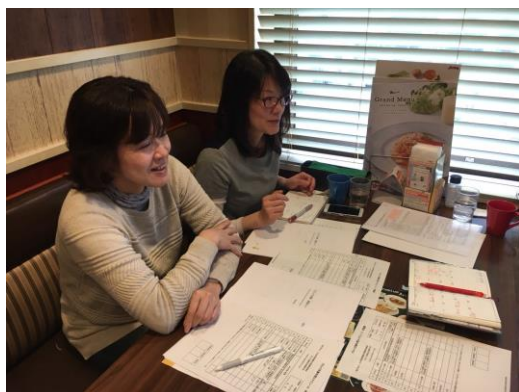
4.2018年度の北関東ブロック活動の計画(案)検討

- ・活動目標 北関東ブロック会員の拡大や参加を促し、会員間の連携・協働体制を強化する
地域の訪問看護職員増員や質向上をめざし、学び交流する場を提供、地域に貢献する
- ・活動計画 前年に従い年2回(5月・10月)のブロック会議、役員会議を実施
研修会や交流会も合わせて実施できるとよい
- ・次回予定 会議名 ブロック会議
日 時 5月12日(土曜日)14時～
開催場所 東京 ①(使用可能であれば)訪問看護財団ビル
②(①が難しければ)お茶の水ビックエコー
ただし、参加者によっては開催場所変更を検討する
- 内容 前年度活動の振り返り及び今年度活動計画
・2018年度訪問看護基礎研修会の概要伝達及び講師調整
・10月ブロック会議の計画
レクチャー「看護倫理(仮)」
各ブロック会員の実践活動の報告や交流

(3)活動の効果

- ・協議会活動、2018年度の役員の役割や行動について共有し、再確認できた
- ・2017年度の活動を振り返り、2018年度の活動計画(案)が具体化できた

(4)その他



～会議の様子～